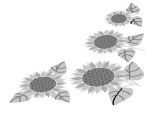




# ひまわりだより

平成29年度  
第11号  
平成30年2月1日  
ひまわり特別支援学校

学校教育目標：かがやく子 - 今も未来も -



## 「豆まき」

校長 村瀬 修一

2月「如月（きさらぎ）」となりました。諸説あるそうですが、まだまだ寒く、衣を更に着る月で「衣更着（きさらぎ）」という説があるそうです。

我が愛車は、車高が低いため、先週の大雪以来駐車場から出られずほとんど動いていません。こんなとき、生まれて初めての愛車1号、360ccの軽4WD車がとても懐かしくなります。

2月の代表的な行事といえば節分の豆まきがあります。節分とは、季節の変わり目のことですから、本来は春、夏、秋、冬の変り目が節分にあたるはずですが、いつからか2月の節分が代表的な存在になったみたいですね。季節の始まりの春と季節の終わりの冬の間ということも関係しているのでしょうか。豆まきは、季節の変わり目に現れる「邪気」を炒った豆で攻撃し難を逃れるためと両親から聞かされてきました。昔からある行事ですから、映画や本などで有名な「陰陽師」などが関係していたのかもしれませんが、とっても興味があります。

季節の変わり目は、誰しも体調を崩しやすいもの。先人は、そのことを知っていて、季節の節目には十分体調に気を付けましょうという意味もあったと思います。2月を乗り切れば「春」です。健康に留意して充実した学校生活を過ごしましょう。